

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和4年度 第3回麻溝地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381(直通)		
開催日時		令和4年9月20日(火)		
開催場所		麻溝公民館 大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	3人(麻溝まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否		可 不可 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和4年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会のテーマ及び分担について</p> <p>【懇談会日程・場所】</p> <p>・日程:令和4年11月1日(火)午後7時から</p> <p>・場所:麻溝公民館1階大会議室</p> <p>(2) 令和4年度地域活性化事業交付金について</p> <p>3 情報交換</p> <p>地域に関する課題や地域向けのイベント等について</p>		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(は会長の発言、 は委員の発言)

1 あいさつ

会議開催にあたり、麻溝地区まちづくり会議中島会長からあいさつした。

2 議題

- (1) 令和4年度麻溝地区まちづくりを考える懇談会のテーマ及び役割分担について
中島会長から、懇談会の日程をお知らせし、事前照会により提出のあった5団体5つのテーマ案から今年度の麻溝地区のテーマを選定することについて説明を行った後、各提案団体から提出したテーマについて説明を行った。

【テーマ案一覧】

No	テーマ案	概要	提案団体
1	ごみ置場の問題	不法投棄やごみの分別混在など 新たなごみ置場の検討 戸別回収の検討について	麻溝地区自治会連合会
2	災害時の避難対策	災害時の避難対策 避難時のペットの扱い 水害時の車の避難先	麻溝公民館
3	コロナ感染時の対応	感染者がとるべき対応 病院間の役割と連携	麻溝地区社会福祉協議会
4	歩道の整備	道保川～大正坂下の雑草整備 歩道を妨げる雑草の調査方法	麻溝小学校PTA
5	地域と学校の相互理解と協働	コロナ禍で希薄になっている地域と学校のつながりと協働の再構築	県立相模原養護学校

<各提案団体からの説明概要>

ごみ置場の問題について(麻溝地区自治会連合会)

ごみ置場については自治会を中心に管理しているが、分別されていないごみや不法投棄などマナーを守らない方がいるなか、自治会の皆さんが大変苦勞している現状がある。自治会加入世帯が住民の5割を下回る状況のなか、自治会だけでの管理対応が難しい状況になっている。市にもう少し責任を持っていただき、自治会と協働して適正な管理をしていきたいと考えている。

また、新たなごみ置場の設置場所が確保できないという課題もあり、市の所有地である公園等の一部を借用したいと要望しても、都市公園法の規定により断られている状況が続いている。ごみの適正な処理という観点から配慮してもらえないかと要望している。

地域としては、自治会の皆さんによる日常の管理や、環境事業所と合同実施している早朝啓発などによりごみの適正処理に努めており、全部を市にお願いするということではなく、市と地域が一緒になって取り組んでいくという思いを市にも持ってもらいたい、共にこの課題解決に取り組んでもらいたいと考えている。

自治会と環境事業所による取組を行ってもなお、根本的な解決策となっていない状況があり、最終的には戸別収集が必要という提案もある。たとえ有料になったとしても、そのようにしないとごみの管理がきちんと出来ないという危機感がある。また、市議会の市長答弁を聞いていると、このような実態があるということをも必ずしも理解しているように見えないところもあったので、ぜひ市長に直接、現場の状況を聞いて知っていただく機会も必要ではないかと思いい、このテーマを提案しているもの。

災害時の避難対策について(麻溝公民館)

災害時においての、ひばり放送が地域によって聞こえないことや、1人暮らしの高齢者の避難対応などの課題があるほか、避難時のペットの対応や浸水想定地区における事前のマイカーの一時避難場所の確保についても懇談を希望したい。

コロナ感染時の対応について(麻溝地区社会福祉協議会)

コロナ感染者が増加する中もし陽性となった場合のとるべき対応について、近隣の医療機関のコロナに対する連携について知りたい。

本件については、この会議前の役員会の中で、コロナ感染対応についてある程度のルールができていたことが分かったので、懇談会の提案から取り下げる。

歩道の整備について(麻溝小学校 PTA)

PTAから出された意見で、道保川から大正坂下までの歩道で、雑草が伸び歩行の妨げになっている箇所があり、どのくらいの範囲なのかを調査したいとの話があった。その調査はどうすれば良いのか知りたい。

地域と学校の相互理解・連携・協働について(県立相模原養護学校)

社会全体がコロナ禍で活動が制限され、これまで行っていた地域との繋がりが薄れつつある状況のなか、地域と学校でどのような協働ができるのか、お話が出来ると思い提案した。

【テーマの選定経過】

テーマ選定の考え方として、単に市に要望するというだけでなく、市と地域の連携及び協働に関するもので、一緒に市と取り組んでいけるテーマが望ましい。前向きな形で懇談できるようなテーマに絞り込んでもらいたい。

<「歩道の整備」について>

フィッシングパークから中学校の方まで雑草が生えているが、歩行の妨げとなっているのはどのあたりなのか。

道保川沿いの歩道は雑草が多く、特に橋から坂を上がる左側に全く伐採していない場所があり、そこではないか。

そうなる道路そのものの改良、歩道を作るような整備をお願いする形が良いのではないか。

通学路についても、もう少し歩きやすい歩道を整備する政策を考えてほしい。県道52号の拡幅整備に伴う渋滞発生により、通学時間帯に抜け道として車が入ってくるなかで、子どもたちが通学している。危険を感じることもあり、市長へ要望してはどうか。

通学路の安全確保は大事なことである。県道52号の整備工事の関係では、通学路の安全性に充分配慮して実施することを過去にも要望しているが、引き続き要望していきたいと考えている。

歩道の草刈りや清掃は、その近辺を担当する自治会が担っており、草が伸びている箇所は自治会としては対応していない場所と考えられる。そのような場所は、地域のまちづくり会議等において、有志を募って草刈りをするなど、別の方法で対応できるのではないかと思う。

<「地域と学校の相互理解と協働」について>

養護学校から提案のあったテーマについては、市長との懇談というよりは、まちづくり会議で協議するテーマに向いていると思う。学校からも活動案を提示するなどして、この会議で討議すると対応策が出てくるのではないかと思う。

このテーマについては、今後のまちづくり会議の中で協議できたらと考えている。

<「ごみ置場の問題」について>

他団体から提案があった内容は、麻溝のまちづくり会議の中で論議するとか、あるいは内容によっては市に直接要望する方法が取れることから、今年度のテーマは、自治会連合会提案の『ごみ置場の問題』としたいが、いかがか。

また、ゴミ置場に関連する事項ということで、5月の時に市担当課から説明のあったごみの最終処分場について、地域の中で関心が高まっておらず、周知が充分できていないというところがあり、8月23日に麻溝公民館で市民説明会が開催されたが、出席者が9名しかいなかった。このままでは地域にとってよくないと思っているので、この問題も時間があれば懇談できたらと考えている。皆さんに異論がなければ、了解いただければと思うが、いかがか。

= 一同異議なし =

【テーマの選定結果】

ごみ置場の問題について(麻溝地区自治会連合会)
及び次期一般廃棄物最終処分場候補地選定について

《主な意見・質疑等》

テーマは1つでないといけないのか。

制約はないが、1時間程度の懇談であり、多くても2件程度。ただし多くを懇談すると議論が深まらず、過去に2件テーマを論議したことがあったが、実りあるものにならなかったと感じている。

ごみの早朝啓発活動とはいかなるものか。

ごみの収集日に収集を担当している麻溝台環境事業所の方と自治会役員が一緒になってごみを出す人がきちんとルールを守っているか確認する啓発活動のこと。

ごみ置場の増設について、公園を検討しているそうだが、午後にごみ回収する場所もあり小さい子供が遊ぶ場所に生ごみ等があると危険な感じがある。

身近にごみ置場が設置できない場合に、公園は一つの例として出したのであり、全ての公園を対象にしているわけではない。ごみは汚いというイメージがあるが、きちんとルールを守れば、毎日の生活からの排出物であり、ごみイコール汚いというイメージを持つのはいけないと感じている。

ごみの戸別回収は、神奈川県では実施している所があるが、ごみの回収が有料となることもある。進める場合には住民に有料回収になることがあることを知らせる必要がある。

戸別回収は、やらなくて済むならそれに越したことはないが、ごみ置場の管理に根本的な解決策がない中で提案されており、懇談会の中で必ず実施を要望するものではなく、ごみ置場の管理が自治会だけではどうしようもないことを知っていただき、ごみ置場の適正管理を市に検討して欲しいという意味合いで提案している。

新屋敷自治会は、自治会に入っていない人も清掃順番に名前があり、ゴミ置場をお互いがきれいに管理しており、戸別収集の検討は不要と感じている。

<懇談会当日の役割分担について>

<議事進行> 中島会長(自治会連合会会長)

<司会> 山口副会長(公民館長)

<開会のあいさつ> 境 副会長(社会福祉協議会会長)

<閉会のあいさつ> 春山副会長(民生委員・児童委員協議会会長)

なお、今回のテーマは、原当麻自治会からの提案であるため、自治会長の懇談会への出席及び事案説明を行うことについて諮ったところ、承認された。

(2)令和4年度地域活性化事業交付金について(まちづくりセンター所長から説明)

今年度交付金申請状況は、9月に1件、団体名『麻溝の地域遺産を未来につなぐ会』から申請があった。この団体からは昨年に続き2回目の申請で、今年度は、地域遺産の定期的な清掃や点検、麻溝観光協会との協働で地域遺産の探訪や公民館の文化展への出展などを計画しており、交付決定手続きにあたり、まちづくり会議委員の意見をお伺いするもの。

事業経費は246,000円、申請金額は243,000円。

《主な意見・質疑等》

交付金を出したら、事業結果の報告会か発表会を実施して欲しい。

年度末に事業結果の報告を行っており、作成したパンフレットなども資料配付を行っているが、必要があれば申請交付団体に依頼してそのような機会を持つようにしたい。

事業経費と申請金額が異なるのはなぜか。

差額は申請団体の自己資金である。

麻溝地区の今年度予算額が120万円ということは、まだ95万円程度残っているという理解でよいか。

その通りである。この事業を申請する団体が近年減っており、事業の承認基準が厳しいと感じている。もう少し使い易い補助金にしてほしいと要望を出している。

3 情報交換

地域に関する課題や地域向けのイベント等について

《スポーツ推進員》から

10月10日にギオンスタジアムでスポーツフェスティバルを開催予定。今迄朝から夕方まで実施していたが、コロナ禍で朝9時～午後1時までの短縮開催となる。スポーツ推進員は体力測定を担当する。時間があれば参加いただきたい。

《相陽中学校PTA》から

10月8日に体育祭を実施予定で、以前新磯地区に依頼していたが、今年度は麻溝地区に警備員を二名お願いしたいが、依頼できるものなのか。依頼する場合は、どちらに依頼すれば良いか教えて欲しい。

(南区・安全安心まちづくり推進協議会麻溝支部)

昨年も同様の依頼があったが中止となった。今年開催されるなら、安全安心まちづくり推進協議会麻溝支部へ依頼いただければ対応できる。

《地区社協》から

昨日敬老の日で80歳以上の方に、麻溝地区では今治タオルとチラシを入れて1,200名の方に配布した。本来なら戸別訪問で配布したいが、コロナ禍であり、配布はポスティング方式で配布した。

《麻溝まちづくりセンター》から

8月末に相陽中学校からキャリア授業の件で相談があった。例年は職場体験を実施していたが、コロナ禍で昨年度は実施できず、今年度も困難であるなか、職場体験に替えて何か地域の事をテーマに学習できないかと相談があったもの。学校からは、自分たち中学生が地域のために何ができるのか、例えば、地域の困り事についての解決策や、地域の魅力を更に高めていく方法という視点で学んでいきたいとのことであった。

9月上旬に麻溝地区の4団体(地区自治会連合会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、公民館)の長に相談したところ、若者世代と繋がりを持つ良い機会と捉え、出来る範囲で協力していくこととなり、内容の詳細は未定だが、まちづくり会議各団体の皆さんにもご協力いただく場面が想定されるので、その際は無理のない範囲で協力をお願いしたい。また、生徒と一緒に活動できる取組があればお知らせいただきたい。今後は、相陽中学校区には新磯地区もあるので、新磯地区へも情報共有しながら学校と検討を進めていく予定。

(会長)

中学生にも地域に目を向けていただき、その中で自分たちに何ができるかを見つけていただくことが、将来地域の中で色々活躍していただく人材になる可能性につながり、そういうことを願いながら協力をしていきたい。

4 閉会

麻溝地区民生委員・児童委員協議会 春山会長のあいさつにより閉会した。

以上

麻溝地区まちづくり会議 委員名簿

	団体名	委員		まちづくり会議での役職	第3回 出欠席
		各団体での役職	氏名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出席
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕		欠席
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長	欠席
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出席
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	春山 すみ子	副会長	出席
6	麻溝観光協会	副会長	井上 時雄		出席
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		欠席
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		出席
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市		出席
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	安藤 正義		欠席
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		出席
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武		出席
13	麻溝公民館運営協議会	委員	橋本 正春		出席
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	小泉 勉		出席
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出席
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	政木 晃		出席
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	湯田 正吉		出席
18	麻溝小学校PTA	会長	矢萩 直樹		出席
19	夢の丘小学校PTA	会長	小林 大介		出席
20	相陽中学校PTA	副会長	岡田 洋子		出席
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克		欠席
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出席
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠席
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		欠席
25	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎		欠席
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		出席
27	県立相模原養護学校	支援連携 グループリーダー	清水 功		出席